

# ここが聞きたい 一般質問

○野生動物による農産物被害について  
○自主防災組織について



前田 まさかつ  
三宅 みやけ

**質問** 農作物や果樹、森林木の被害の状況について伺います。

**市長** 野生鳥獣被害は490万円の試算となっております。

**質問** 近年、狸、ハクビシン、カモシカ、熊による被害への対策について伺います。

**市長** 国は鳥獣の保護等にかかる許可基準を見直し、被害の有無にかかわらず有害捕獲許可が行える方向と伺っています。今後も胆江広域病害虫防除協議会及び各地区の猟友会の協力を得て実施します。

**質問** 被害農家の支援や助成について伺います。

**市長** 現在、補助、助成の制度はなく、調査検討してまいります。

**質問** 自主防災組織を行政は必要な組織と考えているか伺います。

**市長** 必要であり組織していかねばならない共助の中核組織と考えております。災害弱者の被害軽減のため極めて重要な組織です。

**質問** 組織リーダーの育成指導について伺います。

**市長** 関係機関との共催による実技、体験を主体とした防災リーダー研修会の開催、奥州市防災訓練への参加要請等、リーダーの育成と組織力強化に努めてまいります。

**質問** 組織リーダーを指導する行政側指導者の育成の状況と計画について伺います。

**市長** 今年度、職員を消防大学校の危機管理実務コース、専門教育機関への派遣。国、県主催の講習会等への積極的な参加、内部研修を重ねること等、継続的にい職員全体のスキルアップをはかります。



○人と動物の共生社会構築について  
○保険証等偽造防止対策について  
○子育て支援施設の拡充について



阿部 加代子

**質問** ペットに心の癒しを求める人が増え、家族の一員との認識が定着する一方で「捨て犬・猫」の殺処分が行われています。管内の殺処分の現状について伺います。

**市長** 保健所における平成21年度の引き取り状況は野良犬の捕獲数73頭、犬の引き取り33頭で合計106頭収容し、返還29頭、譲渡35頭、処分42頭です。猫は引き取り330匹、譲渡6匹、処分324匹です。

奥州保健所管内の犬・猫殺処分数等

	犬		猫	
	H20	H21	H20	H21
捕獲	62	73	—	—
引取	51	33	370	330
返還	27	29	—	—
譲渡	23	35	9	6
処分	63	42	361	324

**質問** 岩手県動物愛護管理推進計画に沿った市の計画を策定すべきと考えますか伺います。

**市長** まずは市民に現状を周知し適切な飼養の普及に努めます。

**質問** 保険証等の偽造防止対策のためのホログラム活用について伺います。

**市長** ホログラムは偽造防止の効果が非常に高いといわれており、作成費用等情報収集をはかり検討いたします。

※ホログラム：レーザー光線を使って立体画像を記録したフィルム。現在では通常の光で再生できるものもあり、クレジットカードや商品パッケージに使用されている。

**質問** 子育て支援施設の療育での専門職の配置について伺います。

**市長** 臨床心理技師、児童療育指導員が常駐し、作業療法士、音楽療法士、言語療法士、相談支援専門員等定期的あるいは随時お願いする体制です。

**質問** 全天候型で小学校低学年くらいまでが遊べる遊具のある施設の設置について伺います。

**市長** 乳幼児対象の施設は市内10カ所ありますが、幼児期後半の活発な子どもが利用できる屋内施設はありません。空き施設の有効活